

総合土砂管理研究フォーラム

～河川の「メンテナンス」と「環境の保全・再生」をテーマに
土砂を賢く流す取り組みを報告～



土木学会認定
CPD プログラム
(3.8単位)

参加費無料

定員 200名

国土交通省水管理・国土保全局
国土技術政策総合研究所

日時



平成26年11月20日(木)
13:20～17:30(受付 12:30～)

申込の受付は、定員に達したため終了いたしました。
たくさんのご応募をいただきありがとうございました。

本フォーラムでは、河川の「メンテナンス」と「環境の保全・再生」をテーマに、土砂管理に関する地方整備局や国総研の取り組み、土木研究所や民間企業での技術開発状況を報告します。また、報告者とフォーラム参加者で、土砂管理を現場で実践していくための今後の取り組みや技術開発のあり方について討論します。

プログラム

13:20～13:35	開会挨拶 趣旨説明	国土技術政策総合研究所 河川研究部 部長 鳥居 謙一 国土交通省 保全課 総合土砂企画官 飯野 光則
13:35～14:00	1. 矢作川における取り組み (ダムからの段階的な土砂排出方法の検討)	国土交通省 中部地方整備局 矢作ダム管理所長 笹森 伸博
14:00～14:25	2. 那賀川における取り組み (置土による河道の評価)	国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所長 赤松 薫
14:25～14:50	3. 黒部川における取り組み (ダムの連携排砂を踏まえた河道管理)	国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所長 石川 伸
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:25	4. 「総合的」とは？ー山と海を繋ぐ河道の視点からー	国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 室長 服部 敦
15:25～15:50	5. 流量と流砂量の関係からみた土砂供給技術の現状と課題	国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室 主任研究官 櫻井 寿之
15:50～16:15	6. 砂供給が河川環境に及ぼす影響の評価ー基本的な考え方と技術的な課題ー	土木研究所 水環境研究グループ 河川生態チーム 上席研究員 萱場 祐一
16:15～16:40	7. 土砂供給工法の最前線	一般社団法人 ダム水源地土砂対策技術研究会 技術委員長 延谷 秀正 一般社団法人 ダム水源地土砂対策技術研究会 技術委員 片山 裕之
16:40～16:50	休憩	
16:50～17:30	8. 総合討論ー土砂の供給が河道・環境に与える効果と影響ー	コーディネーター：国土技術政策総合研究所 河川研究部 水環境研究官 福濱 方哉 パネラー：各報告者

申込方法

申込の受付は、定員に達したため終了いたしました。
たくさんのご応募をいただきありがとうございました。

定員

200名

問合せ先

国土技術政策総合研究所
河川研究部 大規模河川構造物研究室
TEL：029-864-2587、FAX：029-864-2688
E-mail：daikibokasen@nilim.go.jp

主催

国土交通省 水管理・国土保全局
国土技術政策総合研究所

会場 アクセス

中央合同庁舎2号館(地下2階)講堂
*入館手続きのために身分証明書をご持参ください。
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-2
・東京メトロ丸ノ内線・日比谷線・千代田線
「霞ヶ関」駅A2出口より徒歩2分
・東京メトロ有楽町線「桜田門」駅4番出口より徒歩4分

